

# 令和4年度 総務委員会 県外視察の概要

## 1 参加委員

増富 義明(委員長), 須見 一仁, 岡本 富治, 北島 一人,  
東条 恭子, 庄野 昌彦, 古川 広志

## 2 視察日程及び視察箇所

視察日程	視 察 箇 所
7月20日(水)	ところざわサクラタウン (埼玉県所沢市)
	特定非営利活動法人 川越蔵の会 (埼玉県川越市)
7月21日(木)	群馬県「NETSUGEN」及び「t s u l u n o s」 (群馬県前橋市)
	上毛新聞敷島球場 (群馬県立敷島公園野球場) (群馬県前橋市)
7月22日(金)	一般社団法人 移住・交流推進機構 J O I N (東京都中央区)
	新国立劇場 (東京都渋谷区)

## 3 調査目的及び視察概要

### (1) ところざわサクラタウン

#### (調査目的)

埼玉県所沢市では、旧所沢浄化センター跡地の有効活用と地域活性化を図るため、出版業界において新たなビジネスモデルの確立を模索していた株式会社KADOKAWAに当跡地を売却し、「みどり・文化・産業が調和した地域づくり」のコンセプトの下、拠点施設「ところざわサクラタウン」を中心とした地域づくりに取り組んでいる。

本県においても、整備中の徳島文化芸術ホール(仮称)の完成後は新たな人の流れが期待されることから、新しい地方創生の方策について調査する。

#### (視察概要)

拠点施設「ところざわサクラタウン」を中心とした地域づくりの取組について、説明を受けた後、施設を見学しました。



## (2) 特定非営利活動法人 川越蔵の会

### (調査目的)

本県においては、美馬市脇町南町（うだつの町並み）が国の重要伝統的建造物群保存地区に選定され、建造物の保存や魅力の発信に取り組んでいる。蔵造りの町並みで知られている川越市も同地区に選定され、若手の商店主、建築やまちづくりの専門家、行政のほか、市外在住の「川越ファン」とともに町並み景観保存に取り組んでおり、こうした活動を通じた地域活性化について調査する。

### (視察概要)

文化財の保存及び活用による地域活性化について説明を受けた後、町並みを視察しました。



## (3) 群馬県庁32階 NETSUGEN及びt s u l u n o s

### (調査目的)

群馬県では、地域課題の複雑化やニーズの多様化に対応するため、従来の行政の枠組みを超え、最新の技術や知見を取り入れた企業や研究機関等と共に、課題解決の新しいアイデアやイノベーションを創り出し実行する「官民共創コミュニティ」を育む施策に取り組んでいる。

その中核となる県庁32階の官民共創スペース「NETSUGEN」と、群馬県動画・放送スタジオ「t s u l u n o s」による、広報を通じた県民サービスの向上や、人が集まり交流する空間を活用した地域の活性化について調査する。

### (視察概要)

NETSUGEN及びt s u l u n o sの運営について説明を受けた後、現地を視察しました。



#### (4) 上毛新聞敷島球場（群馬県立敷島公園野球場）

##### （調査目的）

本県においては、鳴門市にあるオロナミンC球場内野スタンドの全面改修が決定し、プロ野球の開催にも対応できる設備・機能を備えた野球場を目指し、令和4年3月に、基本計画を策定し、今年度中に基本設計が完了する予定となっている。

上毛新聞敷島球場（群馬県立敷島公園野球場）は、プロ野球の試合が定期的に行われている球場であるとともに、改築後の収容人数がオロナミンC球場と同程度であるため、当施設の施設・設備の状況及び運営方法等について調査する。

##### （視察概要）

上毛新聞敷島球場の運営について説明を受けた後、現地を視察しました。



#### (5) 一般社団法人 移住・交流推進機構 JOIN

##### （調査目的）

地方創生の機運が高まっている現在、特に若い世代が田舎暮らしや地域おこしに関心を高めている。一般社団法人移住・交流推進機構では、自治体と企業（団体）が中心となり、地方への移住や交流希望者へのニーズに合った情報提供やサービスの提供を行っており、全国で移住・交流に関する事業を展開する当機構の取組状況、課題や今後の展望について調査する。

##### （視察概要）

移住・交流促進の取組について説明を受けました。



## (6) 新国立劇場

### (調査目的)

本県では、2,000席規模の大ホールを備えた徳島文化芸術ホール（仮称）を整備しており、これまでに基本設計が完了し、現在、実施設計及び管理運営計画の策定に取り組んでいる。

開場25周年を迎える新国立劇場は、日本を代表する現代舞台芸術専門の劇場として大ホールと中劇場、小劇場を備え、質の高い舞台が上演されるとともに、青少年向けの普及公演や障がい者への観劇サポート、公演映像の配信など、様々な取組によって芸術の創造・振興・普及に努めている。こうした当施設の取組状況や管理運営方法等を調査する。

### (視察概要)

新国立劇場の運営状況について説明を受けた後、施設を見学しました。

